



令和6年(2024年)県政おもなできごと in 南信州

この一年を振り返り、南信州地域のおもなできごとをまとめました。

3月

～林道千遠線、62年の時を経て全線開通！！～

● 県営林道開設事業で3地域を結ぶ道が完成【地域振興局】

飯田市千代法全寺を起点とし、泰阜村柘城を經由して飯田市南信濃押手を結ぶ総延長約27kmの林道千遠線が開通しました。昭和37年から千代村(現飯田市)が開設を始め、昭和43年からは県営林道として工事を実施。橋梁22橋、隧道2箇所、岩盤掘削や路側擁壁、法面緑化など急峻な地形を縫いながら3地域を結ぶ道が完成。多様な森林資源の有効活用、自然とのふれあいを求める観光利用や地域活動の利用による活性化が期待されます。



～安全な通行の確保に向けて～

● (主) 園原インター線 復旧工事【建設事務所】

3月5日(主)園原インター線で土砂崩落が発生、4月2日まで全面通行止めとなりました。現場は安全管理体制を確保した上で土砂撤去工事に着手。4月3日現道の暫定片側通行(6時～21時)を開始し、通行中の安全確保のため建設事務所職員が総出で法面の監視業務にあたりました。この影響で花桃まつりは中止となりましたが、5月24日には終日片側通行となる河川内迂回路を供用開始。現在本復旧に向け工事を実施中です。



4月

～伝統野菜、新たなステージへ～

● 南信州伝統野菜協議会が始動【農業農村支援センター】

当センターでオブザーバーとして運営体制や活動内容等について支援を行ってきました「南信州伝統野菜協議会」が4月、設立されました。生産者有志による設立で、南信州で栽培される「信州の伝統野菜」の生産振興及び継承を目的としています。地元スーパーでの「南信州ファーマーズマーケット」の開催や下伊那農業高校文化祭への出店などのイベントを通して伝統野菜の振興等に取り組み、当センターとしても引き続き支援を行っていきます。



6月

～5年ぶりの開催に笑顔～

●第46回飯伊地区障がい者スポーツ交流会【保健福祉事務所】

飯伊地区障がい者スポーツ大会は、コロナ禍を経て5年ぶりの開催となり、より親しみやすく「交流会」として実施内容を変更し、6月8日（土）に行われました。当日は134名の参加者が「ボッチャ」「フライングディスク」「モルック」「囲碁ボール」など交流を楽しみました。



6～9月

～みんなでつくる2050年の南信州～

●人口減少対策に関し、意見交換会等を開催しました【地域振興局】

人口減少対策に関して、知事と地元の保育士や子育て世代の皆様との意見交換会（7/9）など南信州の様々な立場の皆様からご意見を伺う意見交換会を6月から9月にかけて計11回開催しました。

また、人口減少下の行政サービスの在り方について、知事と市町村長が参加する拡大版南信州地域戦略会議で意見交換を行いました。（9/4）

いただいたご意見を踏まえて、県民会議において戦略を決定しました。これまでの当たり前を見直し、地域づくりや市町村支援に取り組んでいくとともに、人口減少によって生じる様々な問題に、行政・民間が垣根を越えて協力し、行動を起こしていくことを目指します。



7月

～安全な通行確保に向けて～

●（主）松川大鹿線 大鹿村 落合トンネルの本体掘削着手【建設事務所】

（主）松川大鹿線 大鹿村 落合トンネル工事において、7月11日に安全祈願祭を行い、トンネル本体の掘削に着手しました。

本工事は、平成31年4月に発生した落石事故に対する抜本的な対策であり、大鹿村の生命線である本路線の安全な通行確保に大きく寄与するものです。



8月

～地域ので紡ぐ交通安全～

●天龍村交通死亡事故ゼロ1万日達成【地域振興局】

天龍村では交通死亡事故1万日間ゼロという快挙を達成し、8月4日に同村で交通安全大会が盛大に開催され表彰を受けました。この記録は、長野県内では王滝村に次ぐ2番目の記録です。県ではこうした天龍村の取組を参考に、関係機関と連携し、一層の交通安全対策を強化することで、地域全体の交通事故防止に取り組みます。



8月～10月

～日本なしの振興に取り組みました～

●南信州日本なし産地再生プロジェクト及び若手生産者と知事の懇談会【農業農村支援センター】

南信州日本なし産地再生プロジェクトでは8月から10月にかけて、地元の菓子店等13店舗にご参加いただき、南信州産のなしを使用した菓子及び料理14品を販売しました。当センターでは、商品を購入できる店舗の「食べられマップ」を作成しプロジェクトのPRに取り組みました。また、9月3日には、知事が、日本なし産地の再生に取り組む若手生産者と懇談し、現状と課題などについて活発な意見交換を行いました。当センターでは、引き続き日本なしの生産振興に取り組み、菓子等商品企画を通じて日本なしの魅力を発信していきます。



9月

～阿島傘を未来へつなぐ～

●長野県知事指定伝統的工芸品に、喬木村の阿島傘を指定【地域振興局】

「長野県の美しい伝統的工芸品を未来につなぐ条例」に基づき、「阿島傘(あじまがさ)」が長野県知事指定伝統的工芸品に指定され、喬木村発足150周年記念式典において、南信州地域振興局長が伝統的工芸品指定の伝達を行いました。

阿島傘をはじめ県指定の伝統的工芸品産業を振興するため、産地のPRや製品の販路開拓等の事業者支援に取り組んでいきます。



10月

～快挙！（株）なかひら農場が最高賞～

●農林水産祭において松川町の株式会社なかひら農場が「天皇杯」を受賞
【農業農村支援センター】

令和6年度農林水産祭の多角経営部門において、「株式会社なかひら農場」様が最高賞「天皇杯」を受賞されました。県内の天皇杯受賞は10例目の快挙です。りんご主体の生産から農産加工・観光資源に着手し事業を拡大したこと、加工品には地元農産物を積極的に使用するとともに、加工工場において地元住民を中心に雇用を創出するなど地域貢献したこと等が評価されました。この快挙を受け、当センターとしても地域農業の振興や担い手育成に取り組んでいきます。



～働き盛り世代の健康づくりを推進～

●「ACEフォーラム in 南信州 2024」を開催しました【保健福祉事務所】

働き盛り世代の健康づくりと企業等における健康意識の向上並びに健康づくり県民運動「ACEプロジェクト」を推進するため、10月7日（月）にエス・バード（飯田市）でフォーラムを開催しました。健康経営に取り組んでいる企業の取組紹介や骨密度測定等の体験・展示コーナーを設け、141名の方にご参加いただきました。



11月

～ゼロカーボン社会に向けて～

●環境産業見本市を初開催【地域振興局】

南信州環境メッセ2024の開催（11月23・24日）に合わせて、11月22日、環境関連技術や環境、社会に配慮した商品に関するPRを行う環境産業見本市を初めて開催。25の企業・団体等がブースを展開し、101名の方が訪れました。

信州大学によるグリーン水素発生パネルの実物展示等も行われる中、販路拡大などを目指し来場者や出展者間での活発な情報交換等が行われました。

引き続き行われた南信州環境メッセ2024では、2日間で、1,429名が来場されました。



～竜西一貫水路の改修が完了します！～

● 国営竜西地区の事業完了報告会が開催されました【地域振興局】

竜西一貫水路は、天竜川右岸の飯田市、松川町、高森町の水田地帯 662ha をかんがいする延長約 24km に及ぶ農業用水路ですが、築造後 50 年以上が経過し、耐震性不足と施設の老朽化が課題でした。このため、平成 21 年度から令和元年度に県営事業にて水路橋やサイフォンの耐震化を行い、平成 27 年度から国営事業にて天竜川伏越の耐震化と前河原伏越の漏水対策が行われ、今年度末に事業完了の運びとなることから、11 月に完了報告会を行いました。これらの事業により、安定した農業用水の確保と維持管理の軽減が期待されます。



～南信州の知名度向上を目指して～

● 南信州をまるごと体験できるモニターツアーを開催！【地域振興局】

リニア中央新幹線の長野県駅（仮称）が設置される南信州地域の認知度向上を図るため、首都圏在住のモニター 4 名とインフルエンサー 1 名が参加したモニターツアーを 11 月に実施しました。

南信州の特徴的なコンテンツである農家民泊、ユニバーサルツーリズム、飯田出前焼肉、オーチャードピクニックなどを体験し、SNS 等での情報発信や各コンテンツに対するアンケート等にご協力いただきました。



12月

～県政をより身近に～

● 「知事南信州執務週間」で阿部知事が飯田合同庁舎で一週間執務【地域振興局】

知事が 12 月 23 日～27 日の一週間、飯田合同庁舎に拠点を移し執務を行います。オンラインを活用して通常の執務にあたりるとともに、南信州地域の様々な取組の視察、体験や、県民の皆様との意見交換を行います。

知事の来飯を南信州の P R の機会と捉えるとともに、南信州地域の皆様に県庁を少しでも身近に感じていただくよう取り組んでいきます。

(問合せ先)

南信州地域振興局 総務管理課総務係 吉澤

電話 : 0265-53-0400 FAX : 0265-53-0404

E-mail : minamichi-somu@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

南信州地域振興局 南信州農業農村支援センター 農業農村振興課農政係 清澤

電話 : 0265-53-0413 FAX : 0265-53-1629

E-mail : minami-nogyo@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

飯田保健福祉事務所 総務課総務係 大月

電話 : 0265-53-0442 FAX : 0265-53-0469

E-mail : iidaho-somu@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

飯田建設事務所 総務課総務係 平澤

電話 : 0265-53-0448 FAX : 0265-23-1699

E-mail : iidaken-somu@pref.nagano.lg.jp